

2018年10～12月期GDP予測

～内需堅調ながら外需不振で前期比+0.4%と弱め～

- (1) 2018年10～12月期の実質GDPは、前期比年率+1.4%（前期比+0.4%）と、2四半期ぶりのプラス成長となる見込み（図表1）。米中貿易摩擦や中国経済の減速などから輸出の回復が弱く、全体としては、自然災害で下押しされた7～9月期のマイナス分を取り戻しきれない姿に。一方、個人消費や設備投資は回復し、内需主導の緩やかな回復が続いていることを裏付ける内容。

①個人消費（前期比年率+3.3%、前期比+0.8%）

2四半期ぶりの増加。雇用者数・名目賃金ともに増勢が加速するなど、良好な雇用・所得環境が消費活動を下支えしたほか（図表2）、自然災害によるマイナス影響もはく落したため、大幅なプラスに。

②住宅投資（前期比年率+3.6%、前期比+0.9%）

2四半期連続の増加。持家や分譲住宅など、一部では2019年10月に予定されている消費増税を見据えた駆け込みの動きも。

③設備投資（前期比年率+12.1%、前期比+2.9%）

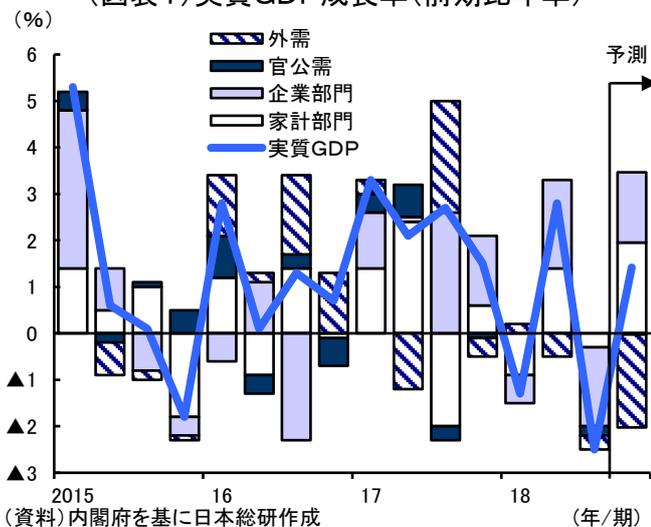
2四半期ぶりの増加。良好な収益環境のもと、人手不足を背景とした合理化・省力化投資や老朽化に対応した維持更新投資などを中心に増加基調。自然災害による供給制約で下押しされた7～9月期対比大幅なプラスに。

④外需（前期比年率寄与度▲2.0%ポイント、前期比寄与度▲0.5%ポイント）

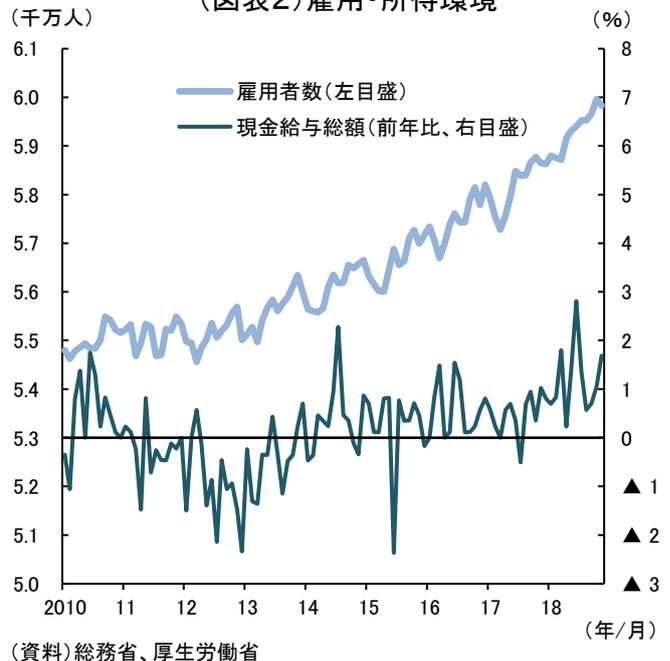
輸出は前期比年率+3.5%と増加したものの、自然災害による工場の操業停止や、関西国際空港の閉鎖を受けた7～9月期の大幅なマイナス（同▲6.9%）の後としては、弱い回復力。米中貿易摩擦や中国経済の減速が下押しに作用。一方、輸入は堅調な内需を背景に前期比年率+14.4%と大幅な増加。この結果、外需はマイナス寄与に。

- (2) 当面を展望すると、外需の不透明感は残存するものの、良好な雇用・所得環境のもと、内需主導の景気回復が持続し、潜在成長率並みの成長を確保する見通し。もっとも、米中貿易摩擦の動向次第では、株価下落を通じた消費への下押しや、企業マインドの悪化を受けた設備投資の下振れなどが起こる可能性もあり、留意が必要。

(図表1) 実質GDP成長率(前期比年率)



(図表2) 雇用・所得環境



【ご照会先】 調査部 副主任研究員 成瀬 道紀 (naruse.michinori@jri.co.jp , 03-6833-8388)

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

GDP統計予測表(2019年1月31日時点の公表系列をもとに作成)

(株)日本総合研究所 調査部

■ 前期比 (%, 十億円)

	実質GDP														名目GDP	デフレーター
	内需								官公需				外需			
	民間	民間			民間在庫	政府消費	公共投資	公的在庫	輸出	輸入						
個人消費		住宅投資	設備投資													
2017/ 7 ~ 9	0.7	0.1	0.2	▲ 0.8	▲ 1.8	1.7	2133.7	▲ 0.3	0.2	▲ 2.3	▲ 9.2	3298.5	2.7	▲ 1.0	1.0	0.3
10 ~ 12	0.4	0.5	0.7	▲ 0.4	▲ 3.3	1.1	1125.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.6	▲ 11.2	▲ 867.9	2.1	3.1	0.5	0.1
2018/ 1 ~ 3	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.5	▲ 0.3	▲ 2.1	0.4	▲ 1299.6	0.0	0.2	▲ 0.5	▲ 49.8	262.1	0.5	0.2	▲ 0.6	▲ 0.2
4 ~ 6	0.7	0.8	1.1	0.7	▲ 1.9	2.8	116.6	▲ 0.0	0.1	▲ 0.5	▲ 23.8	▲ 668.1	0.3	1.0	0.5	▲ 0.2
7 ~ 9	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 0.2	0.7	▲ 2.8	182.9	▲ 0.2	0.2	▲ 2.0	1.2	▲ 343.6	▲ 1.8	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 0.1
10 ~ 12	0.4	0.8	1.1	0.8	0.9	2.9	▲ 584.9	▲ 0.0	0.2	▲ 1.0	▲ 51.6	▲ 2427.2	0.9	3.4	0.3	▲ 0.1

■ 前期比年率 (%, 十億円)

2017/ 7 ~ 9	2.7	0.3	0.8	▲ 3.3	▲ 7.2	7.2	—	▲ 1.1	1.0	▲ 8.8	—	—	11.4	▲ 3.8	4.0	1.3
10 ~ 12	1.5	2.0	2.8	1.8	▲ 12.5	4.4	—	▲ 0.4	0.2	▲ 2.5	—	—	8.8	12.9	1.8	0.3
2018/ 1 ~ 3	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 1.1	▲ 8.1	1.8	—	0.1	0.9	▲ 2.1	—	—	1.9	0.8	▲ 2.2	▲ 0.9
4 ~ 6	2.8	3.3	4.4	2.9	▲ 7.5	11.7	—	▲ 0.0	0.5	▲ 1.9	—	—	1.4	4.3	2.1	▲ 0.6
7 ~ 9	▲ 2.5	▲ 2.2	▲ 2.6	▲ 0.7	2.7	▲ 10.6	—	▲ 0.8	0.9	▲ 7.7	—	—	▲ 6.9	▲ 5.5	▲ 2.7	▲ 0.2
10 ~ 12	1.4	3.4	4.5	3.3	3.6	12.1	—	▲ 0.1	1.0	▲ 3.9	—	—	3.5	14.4	1.2	▲ 0.2

■ 前年同期比 (%, 十億円)

2017/ 7 ~ 9	2.1	1.5	1.8	0.7	0.9	5.1	274.2	0.3	0.4	▲ 0.4	35.4	881.0	7.0	2.7	2.3	0.2
10 ~ 12	2.4	2.2	2.7	1.3	▲ 2.9	5.3	800.1	0.7	0.5	0.4	60.4	256.7	6.6	5.3	2.4	0.1
2018/ 1 ~ 3	1.2	1.1	1.3	0.2	▲ 5.5	4.1	404.9	0.3	0.5	▲ 0.5	21.1	248.4	5.2	4.0	1.7	0.5
4 ~ 6	1.4	1.1	1.4	0.1	▲ 8.8	6.7	432.5	▲ 0.1	0.6	▲ 3.1	▲ 22.0	480.0	5.7	3.4	1.4	0.0
7 ~ 9	0.0	0.3	0.5	0.6	▲ 6.4	1.2	55.4	▲ 0.3	0.6	▲ 3.7	▲ 23.7	▲ 395.8	1.2	2.9	▲ 0.3	▲ 0.3
10 ~ 12	▲ 0.0	0.7	1.0	1.1	▲ 2.5	3.4	▲ 395.2	▲ 0.2	0.8	▲ 3.8	▲ 27.5	▲ 943.2	▲ 0.4	3.5	▲ 0.5	▲ 0.4

■ 前期比・寄与度 (%, %ポイント)

2017/ 7 ~ 9	0.7	0.1	0.1	▲ 0.5	▲ 0.1	0.3	0.4	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	0.0	0.6	0.5	0.1	—	—
10 ~ 12	0.4	0.5	0.5	0.2	▲ 0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.1	0.4	▲ 0.5	—	—
2018/ 1 ~ 3	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 0.1	0.1	▲ 0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	—	—
4 ~ 6	0.7	0.8	0.8	0.4	▲ 0.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.1	0.1	▲ 0.2	—	—
7 ~ 9	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.1	0.0	▲ 0.4	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	▲ 0.3	0.2	—	—
10 ~ 12	0.4	0.8	0.8	0.5	0.0	0.5	▲ 0.1	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.5	0.2	▲ 0.6	—	—

■ 前期比年率・寄与度 (%, %ポイント)

2017/ 7 ~ 9	2.7	0.2	0.5	▲ 1.8	▲ 0.2	1.1	1.5	▲ 0.3	0.2	▲ 0.5	0.0	2.4	1.8	0.6	—	—
10 ~ 12	1.5	1.9	2.0	1.0	▲ 0.4	0.7	0.8	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.4	1.5	▲ 1.9	—	—
2018/ 1 ~ 3	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 0.6	▲ 0.3	0.3	▲ 0.9	0.0	0.2	▲ 0.1	0.0	0.2	0.3	▲ 0.1	—	—
4 ~ 6	2.8	3.2	3.2	1.6	▲ 0.2	1.8	0.1	0.0	0.1	▲ 0.1	0.0	▲ 0.5	0.3	▲ 0.7	—	—
7 ~ 9	▲ 2.5	▲ 2.2	▲ 2.0	▲ 0.4	0.1	▲ 1.8	0.1	▲ 0.2	0.2	▲ 0.4	0.0	▲ 0.3	▲ 1.3	1.0	—	—
10 ~ 12	1.4	3.4	3.4	1.8	0.1	2.0	▲ 0.4	▲ 0.0	0.2	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 2.0	0.6	▲ 2.6	—	—

■ 前年同期比・寄与度 (%, %ポイント)

2017/ 7 ~ 9	2.1	1.4	1.4	0.4	0.0	0.7	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.7	1.1	▲ 0.4	—	—
10 ~ 12	2.4	2.1	1.9	0.7	▲ 0.1	0.8	0.6	0.2	0.1	0.0	0.0	0.3	1.1	▲ 0.8	—	—
2018/ 1 ~ 3	1.2	0.9	0.9	0.1	▲ 0.2	0.7	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.9	▲ 0.7	—	—
4 ~ 6	1.4	1.0	1.0	0.0	▲ 0.3	1.0	0.3	0.0	0.1	▲ 0.1	0.0	0.4	1.0	▲ 0.6	—	—
7 ~ 9	0.0	0.3	0.3	0.3	▲ 0.2	0.2	0.0	▲ 0.1	0.1	▲ 0.2	0.0	▲ 0.3	0.2	▲ 0.5	—	—
10 ~ 12	▲ 0.0	0.7	0.8	0.6	▲ 0.1	0.5	▲ 0.3	▲ 0.1	0.2	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 0.7	▲ 0.1	▲ 0.6	—	—

(注1) 民間在庫、公的在庫、外需の前期比、前年同期比はそれぞれ前期差、前年同期差。

(注2) 実績値は、基礎統計の追加、季節調整のかけ直しなどの要因により、内閣府公表の数値とは異なっている可能性もある。